

参考表1. みどりの質の評価体系と評価指標

機能 大区分	機能 中区分	機能 小区分	対象	主な評価項目	
I みどりの骨格形成	都市の環境骨格形成	みどりのネットワーク上、拠点(コア)となる緑地がある。	区全体	大規模公園の整備率	
		みどりのネットワーク上、軸(コリドー)となるみどりの存在。		幹線道路や河川に隣接する緑被率	
	自然の環境骨格形成	エコロジカル・ネットワーク上、拠点(コア)となるみどりがある。	区全体	担保されている緑地の分布状況と面積	
		エコロジカル・ネットワーク上、軸(コリドー)となるみどりがある。		※生物の移動や多様性を支える緑地の連続性や分布状況	
II 環境保全機能	快適な生活環境・優れた都市環境の形成	きれいな空気と静けさをもたらすみどりがある。	区全体/地域	※大気浄化機能が期待される樹種の使用状況	
		涼しさをもたらすみどりがある。		※クールアイランド機能が期待される緑被地(4ha以上)の数と面積	
	優れた自然環境	生物多様性のポテンシャルが高いみどりがある。	区全体	※生物多様性への寄与度の高い樹林地、草地、水辺の数 ※希少種や郷土種の生息生育状況	
		地下水を守るみどりがある。	区全体/地域	集水域にある担保されている緑地の面積 代表的な湧水の数	
		守られている樹林地がある。		公園および保全制度が適用されている樹林地および寺社林の面積	
		守られている農地がある。		生産緑地の面積	
III レクリエーション機能	日常的なレクリエーションの場	日常的に利用できる公園がある。	区全体/地域	一人あたりの公園面積	
		ウォーキングを楽しめる場所がある。		緑陰のある歩行空間(幹線道路の街路樹、河川緑道、水路敷、緑道)の整備延長	
		美しい街並みを構成するみどりがあ		※道路、河川から見た街路樹、生け垣等の立面的なみどりの量および緑視率	
		地域のイベントが開催される場所がある。		イベント、お祭りに利用されている公園、児童遊園の数	
	自然とふれあえる場	みどりの育成や管理に関わる場がある。	区全体/地域	自主管理公園、花壇等の数	
		特色ある公園等のみどりがあ		プレイパーク、環境学習・自然観察に利用されている公園等の数	
IV 防災機能	災害の危険防止	農業体験ができる場所がある。	区全体/地域	市民農園、区民農園、体験農園等の数	
		土地を安定させるみどりがあ		区全体	土砂災害危険箇所を保全する緑被率
		雨水を浸透させるみどりがあ		区全体/地域	浸透面積率(緑被地+裸地面積から算定)
		災害時、逃げ込めるみどりがあ			広域避難場所を補う緑被地(2,500㎡以上)の数 防災井戸のある屋敷林の数 人口密度の高い地域での緑被地の面積
		災害時、移動を助けてくれるみどりがあ			啓開道路接道部の緑化率
災害時、役に立つみどりがあ	一定規模(5,000㎡)以上の広場のある公園の数 防災ヘリの離発着が可能な公園の数				
V 練馬らしい景観形成機能	練馬区を代表する景観	練馬らしい農の風景を形成するみどりがあ	区全体/地域	農地と屋敷林が一体である箇所の数	
		練馬らしい樹林地がある。		屋敷林や雑木林の数及び面積	
	地域の優れた景観	地域を特徴づけるみどり景観がある。	地域	みどりと関連する史跡、名勝、寺社、名木の数 郷土景観の数	
VI 区や地域の魅力を磨く機能	練馬区のブランド価値を高める緑地	みどりを活用したまちづくりの先進モデルとなるみどりがあ	区全体/地域	不動産等に経済価値を付与するみどりの実績 グリーンインフラストラクチャーの実績 練馬ブランド野菜を生産している農地面積 練馬区外から人が来訪するみどりの名所の数(例:平成つじ公園、バラ園ほか) みどりに関する情報提供実績数 等	

※は新たに調査する項目

「緑地」は、公園および民有樹林地を指す

「公園」は、都立公園・区立公園・区立緑地・区立児童遊園を指す